

令和5年7月吉日

各 位

認定NPO法人ヴィクサーレスポーツクラブ

理事長 加藤 久

趣 意 書

ヴィクサーレ沖縄FCジュニアユース全国大会出場に向けてのご支援依頼

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、ヴィクサーレ沖縄FCジュニアユースが、令和5年6月24日（土）～7月9日（日）福岡県・熊本県にて行われた「第38回九州クラブユース（U-15）サッカー選手権大会」を勝ち抜き、令和5年8月15日（火）から北海道帯広市で開催される「第38回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）全国大会」へ県勢として2度目の出場を決めました。

しかしながら、九州大会を勝ち抜くまでに3週連続の県外遠征と多くの遠征費を費やしました。また、全国大会は8月の航空運賃が高い期間中での長期遠征となり、かなりの費用が必要でその費用の捻出に苦慮しているところであります。

つきましては、企業や個人の皆様にいくばくかのご寄付を賜ればとお願い申し上げる次第でございます。本趣旨にご理解いただき、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【振込先】 沖縄銀行本店 普通預金 2267037
特定非営利活動法人ヴィクサーレスポーツクラブ



※1 ご寄付の際は、右のQRコードより連絡先の登録をお願い致します。

※2 ヴィクサーレスポーツクラブは「認定NPO法人」であり、ヴィクサーレスポーツクラブに対するご寄付は、寄付金控除の対象となります。

【本件に関するお問い合わせ】

ヴィクサーレ沖縄FCジュニアユース 久場 友弥

070 - 3800 - 2917 yuya.kuba@vofc.jp

サッカーの第38回九州クラブユースU15選手権大会は9日、福岡フットボールセンターで7位決定戦を行い、ヴィクサーレ沖繩FCジュニアユースが優勝した。

ヴィクサーレ Jr. 2年連続全国出場

サッカー九州クラブユース



7位決定戦 ヴィクサーレ沖繩FC大分トリニータU15 水がたまったグラウンドで競り合う選手たち。9日、福岡フットボールセンター（提供）

沖繩FCジュニアユースがPK戦の末に大分トリニータU15を破って、2年連続で全国大会（8月15、24日・北海道）の出場権を獲得した。前半は1-1で折り返し、後半はリードされながらも終了間際に追い付き、PK戦へ突入した。5人で決着がつかず、7人目の選手が決めて勝利を手にした。FC GRANDE那覇U15、FC琉球U15は9位だった。



ヴィクサーレ沖繩FCジュニアユース（提供）

試合終了間際 同点追い付き
O15の九州クラブユース大会男子のヴィクサーレが7位に躍り、2年連続で全国への切符を手にした。試合中、大分トリニータと激しくぶつかり、後半の試合終了間際に2-2の同点に追い付き、PK戦を5-4で制した。

島袋海生主将は「2年連続で全国出場を決めることができて本当に良かった。グループリーグ突破できるようなあとが力強い。高い集中力で課題に取り組みたい」と決意を述べた。

後半に2点目の同点弾を決めた平安優介は「チーム一丸となって戦えた。もっとチームのために走って全国でも結果を出したい」と意気込む。GKの阿部慶龍は「初スタメンで緊張もあったが、試合を楽しめた」と手応えを口にした。

（大城三太）

琉球新報 2023. 7. 12 (水)



2年連続で全国大会出場を決めたヴィクサーレ沖繩FCジュニアユース（提供）

ヴィクサーレ7位 全国へ 九州U15サッカー

サッカーのKYFA第38回九州クラブユースU15選手権は9日までに九州各県で行われた。全国大会（8月、北海道）出場を懸けた7位決定戦でヴィクサーレ沖繩FCジュニアユースは大分トリニータU15に2-2の同点からPK戦の末に5-4で勝利し、2年連続で全国出場を決めた。FW崎濱陸晃は5得点で得点王に輝いた。

試合は大分に先制された後、前半終了間際にFW玉城千也のゴールで同点。後半28分に再び大分に得点されたが、後半途中出場のMF平安優介が同34分にゴールを決め、2-2のままPK戦に突入した。ヴィクサーレは2人目まで連続失敗。それでもGK阿部慶龍が2人目を止めると、相手が2本枠外に外して勝利した。阿部は「初スタメ

ンで緊張すると思ったけど、それ以上に試合を楽しめた」とうなずいた。島袋海生主将は「全国に向けて課題が残った。敗れた試合を見直し、全力で練習に取り組む」と誓った。

（新崎哲史）

▽7位決定戦
ヴィクサーレ沖繩FCジュニアユース 2(1-1)2 大分トリニータU15
(PK5-4)

沖縄タイムス 2023. 7. 13 (木)